



《メールアドレス》
akito@kdr.biglobe.ne.jp

市議会議員 中野あきと・事務所ニュース

みどりと清流

2007年 7月発行 第65号

日本共産党中野あきと事務所

日野市南平7-6-72 TEL599-3350

〒191-0041 発行責任者 小山敏正

しんぶん 赤旗

日刊紙1ヶ月 2900円

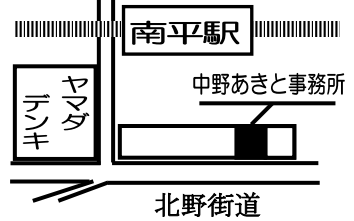
日曜版1ヶ月 800円

お申し込み・南多摩事務所

TEL042-374-4384

又は中野事務所へ

法律・生活相談など
お気軽にお立ち寄り下さい



参院選・東京の5議席独占をねらう「改憲勢力」

9条を守れ！市民の願いをひとつに

日本共産党日野市議会議員 中野あきと

在任中の憲法改定をかかげる安倍首相は、「憲法問題を今度の参院選で争点にする」と公言し、自民党は2010年、国会で憲法改定を発議するプログラムまで示しています。憲法をめぐる情勢は重大な局面にさしかかっています。

参院選の東京選挙区の5議席をめぐり自民、公明、民主などの「改憲派」は、合わせて5人を擁立し、「9条を守りぬく」という鮮明な姿勢を貫く日本共産党が、議席の一角を占めることを阻もうと全力を傾注しています。全国が一つの比例区で日本共産党が躍進することと共に、緒方靖夫議員の議席を田村智子さんが引き継ぐことが本当に重要です。私も全力でがんばります。あわせて、多くの市民皆さんのお力添えをお願いする次第です。（中野）

▽東京選挙区について

森元首相の懸念△

昨年の一二月、自民党森元首相は「自民党がもう一人立てないと共産党に議席を与えかねない」「何としても共産党にイスをどうぞということは、やってはならない」と、あけすけに語りました。その後自民党は二人目の候補者（女性アナ

ウンサー）を決定し、改憲派による議席独占シフトがしかれました。

東京における最近の国政選挙での結果をみると、自民二議席、民主二議席、公明一議席を確保できる状況にあり、東京で改憲政党が議席を独占することも十分考えられます。

▽「9条を守る」は

多くの国民の願い△

改憲勢力のキャンペーンはすさまじいものがありま

す。しかし憲法問題での世論調査では、安倍内閣などがすすめる改憲策動に危機感を持ち、「9条改定反対」が増加し、国民の多数の願いとなつていきます。ましてや「憲法を暮らしに生かそう」をスローガンに、まちづくりをすすめてきた私たちの日野市では、憲法に対する市民の思いは

▽「9条改憲反対の議席を守る」の一点で、いまこそ

党派を超えた共同を△

先日、日野駅前での田村智子さんの街頭演説会で、市長選で候補者となった弁護士

の窪田之喜さんが応援に立ちました。窪田さんは「いま、憲法を守るために、党派を超えた市民の共同で、田村さん

東京選挙区予定候補

日本共産党 田村智子



こんにちは
田村智子です

短信 むかし繁華街で日の丸を立て「共産党撲滅」と叫ぶ赤尾某なる右翼の人がいました。今は同じことを公明党と一体の巨大宗教組織が言います。私たちは自民党や公明党を批判しても「撲滅」などとは言いません。立場の違いがあっても、お互いの存在を認め合うのが民主主義社会の原則だからです。▼地方選挙が終わった次の日、聖教新聞は「喜びの勝関（どき） 広宣流布へ！」「全国に創価完勝の旗が翻った」と書きました。かつてこの集団は言論出版妨害事件を起こし、厳しい批判を浴び、トップが「猛省」を表明、政教分離を約束しました▼ところが公明党が与党に入るや、あの事件は「仏敵」の「極悪の非難」から「正義の信仰」を守り抜いた闘争だったと正当化します。今や聖教新聞は選挙になると、臆面も無く「勝ちまくれ」と檄をとばしています▼過去の戦争を賛美する右翼集団の「靖国派」と、政教一体の政党からなるのが安倍内閣です。通常国会は、数の力による強行採決の連発でした。この最悪の暴走コンピに立ちはだかる「たしかな力」が、いま必要です。（K）

類例をみない高齢者いじめ

昨年六月、自民党、公明党が国会で強行した「後期高齢者医療制度」が、来年四月からスタートします。これにより七五歳以上の全ての高齢者は国保や健保からも脱退させられ、高齢者だけの独立保険に組み入れられます。全ての高齢者に保険料負担を求め、滞納者からは保険証取り上げも辞さないという中身をもった制度です。

私は、①あまりにも低い国庫負担の引き上げを国に求め、保険料を低く設定させる、②保険料の減免制度をつくり充実させる、③保険証の取り上げは絶対に行なわせてはならない、など、市の姿勢をただし、制度を運用する東京都広域連合につよく働きかけるよう求めました。

市長も「言われていることはよく分かる」「日野市としても言うべきことは、しっかりとやっていきたい」と答弁しました。

中野あきと

◇後期高齢者医療制度になると◇

◎保険料負担は平均月六二〇〇円。年金から天引きされ、二年ごとに値上げ。

◎保険料の滞納には「保険証」取り上げも（現行制度では、七五歳以上の高齢者からは取り上げてはならない）

◎診療内容でも差別（七五歳以上の医療は、診療報酬も別建てにして、医療に格差をつけることが検討されている）。

※七〇歳〜七歳の人の窓口負担も二倍に。

保育料の大幅値上げ計画の撤回を

子育て支援に逆行

今年三月策定された「第三次行革大綱実施計画」に盛り込まれた保育料の連続値上げ。この計画によれば来年から三年間、毎年保育料の引き上げをおこない、三年後には平均で年間九万円（最高で二五万円）もの値上げとなります。

中野議員は「子育てに關するいづれの調査でも、費用の負担軽減は要望のトップだ」とし、「値上げは許されない」と市の姿勢を批判、計画の撤回を求めました。



■未交付の保険証、7月中に発送

国保税滞納者に対して未交付となっていた保険証が、7月中には発送されることになりました。

国保税の滞納者（1年以上）について市は、更新の際、新しい保険証をそれまでの郵送ではなく窓口交付としたために、900以上の世帯に保険証が渡らず、医療にもかかれないう深刻な状態になっていました（先月号で報道）。共産党市議団の要求で改善処置がとられました。

■住民税増税の苦情、問い合わせが殺到

6月4日に発送された住民税の通知が届き、市民から「なぜこんなに上がるのか」という苦情や問い合わせが市役所に殺到しました。昨年も大增税でしたが3日間で1000件、今年は事前の説明を行なっていたにもかかわらず、3日間で1200件、4日間で1600件と昨年を上回っています。

■企業委託した学校給食。なぜ情報をかくすのか

小学校給食の調理業務を企業委託した際、各学校に「協議会」が設置されました。しかし市は、協議会の議事録の公開を拒否し続けています。6月の市議会でも共産党市議団はこの問題を追及しました。

市教委は公開しない理由を「個人や企業名が明らかになる」「協議会は公開が前提ではない」などと説明しています。これでは議会でのチェックの妨げにもなりますし「情報も公開する」という当初の約束にも反するものです。

“知事さん。40人学級の教室を見ましたか”

都議会議員 村松みえ子

みえ子の
飛びある記



6月議会的一般質問で、全国で東京都だけが実施していない少人数学級の問題をとり上げるために、市内の小中学校の40人と30人のクラスを見てきました。「えっ、これ程までに」と思ったのは、40人を超える中3のクラスです。

一番前は先生の横に机があり、生徒は首を横向きにして先生の話を聞いていました。後ろから教室に入ろうとすると、机があって入れません。机をよけてもらいながら中に入ると、窓際も廊下側も机がピッタリとついています。小さいロッカーのため生徒の鞆が入られません。先生は教室の中を移動するのに、狭い机の間を脇にある鞆をよけながら歩くという有様です。中3ともなれば、身体は大人なみです。そんな生徒さんが教室の中でちじこまっているようで申し訳ない気持ちでした。

私は知事に「現場を見るべき」と言うと、常々「現場主義」を言う知事は、「議員のときに何度も見た」と答えました。石原知事が議員だったのは、はるか以前の事です。東京の中学生の不登校の割合は7年前に少人数学科に踏み出した山形県の1.5倍です。生徒さんや先生、父母の方々の思いにこたえられるよう、がんばる決意です。

《07年8月の無料法律相談》

村松みえ子事務所 午後6時〜8時

8月 2日（木）

市役所6階・共産党控室 午後1時〜3時

8月 9日（木）

※予約が必要ですので、お申し込み下さい。

村松事務所 Tel582-0504

中野事務所 Tel599-3350